



墨田

区議会だより

第 11 号

発行 昭和52年7月20日
発行所 墨田区議会事務局
〒180 墨田区横網一の6-1
電話 626-3151(大代表)

第三回定例会終る

正副議長など役職代わる

議長 吉田 武三郎氏
副議長 沖山 満氏

本年第二回定例会は、参議院議員、都議会議員の選挙と時期が重なったため、例年よりも招集を早め、六月九日に開会し、三十日までの二十二日間にあたり開会しました。
この定例会では、四人の議員が区政に対する一般質問を行い総額五億九千八百七十七万六千円にのぼる補正予算をはじめ、議案十件、請願五件、意見書一件を議決したほか、一年間の任期が満了した常任委員会の委員を改選し、新しい議長、副議長を選挙するなど議会役職の交代がありました。

まず、区議会初日の六月九日 企業対策など区政運営については、自民党二人、公明党一人、共産党一人の議員が一般質問に立ち、二十一世紀の墨田区像、両国駅周辺の再開発問題、中小

正の報告案件を、全会一致で承認しました。
さらに、区長から提出された議案五件を議題とし、助役からそれぞれの内容について説明があり、各担当の委員会に、その審査を付託しました。

この定例会最終日に、区議会の常任委員が交代しました。
これは、常任委員の任期が一年と定められていて、その任期が切れたため交代したものであります。また、この議会で区の組織も変ったため、それに合わせて、委員会が担当する事項も変更しました。

新しい常任委員の氏名と委員

また、区議会あてに出されていた請願・陳情七件も各委員会に審査を付託して、この日の会議を終りました。
本会議は、十日から二十九日まで休会し、この間に各常任委員会に、それぞれ付託された議

案や請願・陳情などを審査する委員会を開会して、活発な審査を行いました。
今定例会の最終日、六月三十日の本会議では、各委員会が審査した議案と請願を委員会の審査報告どおり可決したのち、この日区長から提出された、区

の組織改正に際して、区議会の組織を改正する条例と区議会議員の費用弁償を二千万から三千万に引き上げる条例を可決しました。また、区の組織改正に際して、区議会の委員会の担当する事項を変更する条例も可決しました。そして、任期が切れた常任委員会の委員を新しく選び、五つの特別委員会で、一部委員の入替えと欠員の補充を行

いました。そこで、いったん休会に入り、休憩中に各委員会を開会して、委員長、副委員長を互選しました。
再開した本会議では、正副議長の新職とそれに伴う選挙を行ない、新しい議長に吉田武三郎議員、副議長に沖山満議員を選びました。さらに、議員選出監査委員二人が辞任したことに伴う後任を新しく選任する議案が、区長から提出され、提案どおり選任することに、全会一致で同意しました。
最後に「企業に対する租税特別措置の整理、合理化に関する意見書」を政府に提出することを決めて、閉会しました。

吉田武三郎 青山 政雄
区長室、企画経営室、総務部
収入役室、選挙管理委員会、監査委員会に関すること、他の常任委員会に属しないこと。

就任にあたって

墨田区議会議長 吉田 武三郎

私は、このたび同僚議員多数の御推挙をいただき、墨田区議会議長に就任いたしました。

はなはだ浅学非才でございますが、御承知のように、現在の社会では、暖かい心の触れあいを大切にする考えが薄れ、乗物の中などで、間違えてひとの足を踏んだ時でも、知らん顔をする人が多くなり「ごめんない」という言葉を聞くことが少なくなりました。

幸いなことに、わが墨田区は、下町人情を大切にしているところ、心の触れあう町づくりをめざしています。私も、墨田区に愛着を持つ者の一人でございます。また、区政に対する情熱においても、人一倍強いものを持っているつもりでございます。この情熱をもって、下町の良さをいかした町づくりをするため、区議会の立場から努力をしたいと思っております。

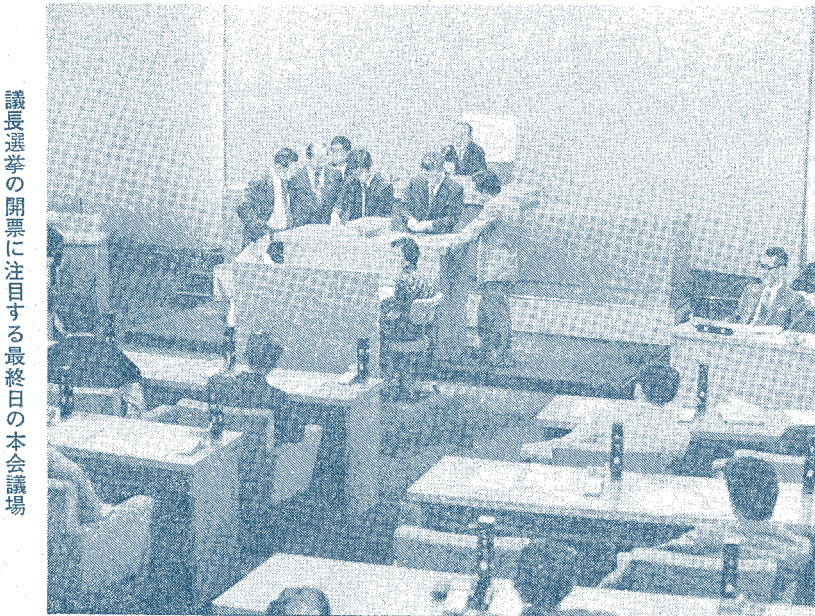
どうぞ、区議会に対する皆さんの御協力をお願いいたします。

現在活動中の五つの特別委員会が委員の一部入替えを行い、三つの特別委員会、委員長、副委員長の交代がありました。

特別委員長も一部代わる

現在活動中の五つの特別委員会が委員の一部入替えを行い、三つの特別委員会、委員長、副委員長の交代がありました。

現在活動中の五つの特別委員会



議長選挙の開票に注目する最終日の本会議場

企業に対する租税特別措置の整理、合理化に関する意見書

区議会は、この意見書を全会一致で議決し、総理大臣、大蔵大臣、税制調査会長あて提出しました。
(要旨)
税制の不公正是正を図るとともに、福祉財源を確保するため、企業に対してとられている租税特別措置の整理、合理化を推進するよう強く要望します。

第二回定例会 会議開会状況

| | | |
|--------|-------------|-------|
| 6月 | 9日 | 運営委員会 |
| 13日 | 建設委員会 | |
| 14日 | 厚生文教委員会 | |
| 15日 | 区民衛生委員会 | |
| 16日 | 総務委員会 | |
| 22日 | 各派代表者会議 | |
| 30日 | 運営委員会 | |
| 区議会 | 区議会だより編集委員会 | |
| 本 | 議会 | |
| 総務 | 委員会 | |
| 区民衛生 | 委員会 | |
| 建設 | 委員会 | |
| 厚生文教 | 委員会 | |
| 区制調査 | 特別委員会 | |
| 交通対策 | 特別委員会 | |
| 緑化災害対策 | 特別委員会 | |

一般質問

国技館誘致に質問あつまる

山崎区長 時期が来れば先頭に

今定例会六月九日の本会議で自民党二人、公明党一人、共産党一人の議員が区長に対する一般質問を行いました。この中で、三党の議員が一致して、両国駅周辺の再開発に...

二十世紀墨田区像の

ソフト面の構想は

自民党

問 区長は、さる三月定例会の施政方針の中で、二十世紀の墨田区像を述べているが、...



一般質問で各会派から国技館誘致が叫ばれる両国駅北国鉄バスターミナル

高齢者事業団が設置されている当区でも設置すべきではないか。高齢者事業団の場合、その性質上、仕事があれば働けるが、なければ働けない。むしろ高齢者福祉作業所のようなものを作った方がいいのではないかと...

コミュニティ施設の併設を

問 区は、立川一丁目のチキンソース跡地を買収して、保育園を設置する構想をもっているが、ここにコミュニティ施設を併設する考えはないか。

高齢者事業団の設置を

問 高齢化社会が進んでいる現在、これに対処するため各地で...

中小業者を守るため

区独自の保証協会を

公明党

問 長びく景気不振の中で、区内の中小業者はあえいでいる。このような中で、中小業者が頼みとするのは、円滑で迅速な融資であるが、保証協会が...

都市ガス本管敷設に関する

請願など採択

請願の審査結果

今定例会では、次の請願七件の取扱いがございました。

採択となったもの

◆都市ガス本管敷設に関する請願 (意見) 議長は、関係会社に対し、適宜な方法で願意に...

◆清水製線跡地及び廃屋の適正管理を求める請願 (意見) 議長は、内容を精査の上、実現可能なものにつき、別途適宜な方法により関...

◆高齢者等のくらしと福祉を求めるとの請願 (意見) 議長は、内容を精査の上、実現可能なものにつき、別途適宜な方法により関...

中小企業者は握のため 実態調査の早期実施を

共産党

問 長い不況の中で、区内の中小零細業者は一層深刻さを増してきている。区長は第一回定例会のわが党の質問に対する答弁の中で、中小零細業者の実態を...

が、ひとり暮らし老人も千差万別なので、十分調査したうえで適切な方法を考えてみたい。

所でどれだけ対応できるか。区民がいつでも、気軽に利用できるような総合的区民健康センターを設置する考えはないか。

隅田川のほとり

吾妻橋

墨田区は、江戸に幕府がおかれて以来、発展してきました。町の中には、古い歴史をもつ所や、由緒ある施設が残されています。今回からそれらにゆかりのあるおもしろい話をのせることにしました。当区は、隅田川、荒川などに...

この橋が最初に木橋から鉄橋にかけかえられたのは明治二十二年ですが、この時の開通式はにぎやかでした。墨田区側の本所、川向うの浅草、どちからも江戸っ子の心意気を見せようと、競争してさまざまな工夫をこらした催し物がありました。



「おい、吾妻橋の開通式に浅草の方じゃ、何か考えているって話だぜ。」 「ああ、俺もきいている。何でも、吉原の芸者を集めて、橋の上を練り歩くとか。」 「本所も負けてはいたらねえ今夜、みんなで集まって相談しようぜ。」 その夜、あーだこーだの相談の末、浅草が、あーとおどろくようなことをや...

あとがき

今回から新連載「隅田川のほとり」を始めました。ご意見、ご要望がありましたら区議会事務局調査係 ☎63-1351 内線24へ